

JOUE

秋号
Vol.20

2021 10月 伝燈院赤坂浄苑
October

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUE」です



つのだ けんりゅう
角田 賢隆 副住職
ご挨拶

購入した理由や趣味の広がり
ご契約者様インタビュー

秋だからおすすめ
赤坂の歴史スポット紹介

赤坂浄苑イベント報告

読書の秋だから読んでみたい
赤坂浄苑 住職 角田徳明 お勧めの三冊

提携葬儀社のご紹介

伝燈院 赤坂浄苑 行事紹介

JOUE

令和三年七月一日発行

伝燈院赤坂浄苑

東京都港区赤坂4-2-32
TEL: 03-3568-1853



ともに生きる。
いつも近くで。



大切な人を近くに感じて暮らすために、
はせがわが国内の家具専門メーカーと
ともに作り上げた仏壇コレクションです。



HK Shelflex
エイチケイ シェルフレックス

はせがわ
karimoku

GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞



お仏壇の
はせがわ

LIVE-ing
はせがわ
リビング・コレクション

ご挨拶

維持運営いたします。「伝燈院」は本院が石川県金沢にあり、まさに「永光寺」内の開山堂である「伝燈院」の名前をいただいて始まった歴史あるお寺でございます。



心地よい秋風が吹く時節となりました。当院関係者の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。コロナウイルス感染拡大の脅威が続いているますが、赤坂浄苑職員全員がワクチン接種を終えるなか、来月からは行動制限も段階的に解除されるような話題も出てくるなど、事態は少しずつ好転しているように感じています。

昨年の「JOUEN」十月号では曹洞宗の開祖である「道元禪師」についてご説明いたしましたが、今回は我が「伝燈院」の御開山（お寺をひらいた僧）であり、曹洞宗「天本山」の一つでもあります「總持寺」を開かれた「瑩山禪師」についてお話をいたします。（図一）



瑩山禪師は道元禪師から数えて曹洞宗四番目の祖でござります。道元禪師が亡くなられてから十五年後（一二六八年）、現在の福井県越前市にある豪族（地方の有力者）の長男として生まれます。観音信仰に熱心であった母親の影響を受け八歳の時に「永平寺」へ小僧さんとして入り、十三歳の時に永平寺二世である「懷慈禪師」の下出家得度し正式な僧侶となります。

十八歳のころより自ら研鑽のため諸国を訪ね歩き、二十一歳のころ永平寺に戻ります。三十五歳で永平寺三世である「義介禪師」の後を継ぎ曹洞宗の古刹「大乗寺」（石川県金沢）二代目の住職となります。※大乗寺は俳優の木村雅弘が主演し、修行僧堂を描いた映画「ファンシーダンス」のロケ地としても有名です。

その後、四十六歳で能登（石川県羽咋市）に「永光寺」を開き、山内に開山堂（祖師方を祀るお堂）として「伝燈院」を建立いたします。五十四歳のとき現在の石川県輪島市にあつた寺を譲り受け、寺院名を「總持寺」と改め大本山總持寺のはじまりとなるお寺を開きました。五十八歳のころ病のため「永光寺」に戻り亡くなります。

總持寺は明治三十一年火災で焼失したのをきっかけに現在の横浜市鶴見に移転いたしますが、再建された元の總持寺は總持寺祖院として今でも修行道場となっています。また、赤坂浄苑を表しまして、「茶に逢うては茶を喫し、飯に逢うては飯を喫す。」（喫茶喫飯）お茶が出ればお茶を飲み、ご飯が出ればご飯を食べる。と言葉だけ見れば当たり前のことなのですが、そこに余計な考え方を入れずなりきつて行げるところに仏法があるのであります。



「一仏両祖絵像」

JOUEN

冬号 Vol.20

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

CONTENTS

01P 伝燈院赤坂浄苑

副住職 角田 賢隆 ご挨拶



赤坂浄苑ご契約：根岸孝子様

03P [特集] 購入した理由や趣味の広がり ご契約者様インタビュー

長い年月をかけ、やっと理想のお墓に
出会えました。

06P 読書の秋だから読んでみたい 赤坂浄苑 住職 角田徳明 お勧めの三冊

07P 秋だからおすすめ 赤坂の歴史スポット紹介

09P 提携葬儀社のご紹介

10P 伝燈院 赤坂浄苑 行事予定



ご登場頂ける方
募集!

赤坂浄苑との出会い。そこには人それぞれに様々な物語があります。
ご自身の生き方やご家族への思い、そして故人様の思い出など、
ぜひ JOUEN でお聞かせください。
ご登場いただいた方には季節の和菓子を贈呈致します。
お気軽にご連絡ください▶ 0120-985-418



主人はアウトドアが
好きでした



長い年月をかけ、 やつと理想のお墓に 出会えました。

JOUEN 購入した理由や趣味の広がり
ご契約者様インタビュー



赤坂浄苑ご契約: 根岸孝子様

赤 坂浄苑ご契約者様の素顔や暮
らし方をリラックスした雰囲
気の中で語っていただっここのコー
ナー。今回は根岸孝子様にご登場い
ただき、赤坂浄苑を選ばれた理由や
満足していただいている点などにつ
いてお聞きいたしました。

7年間迷い続けたお墓探し

— 赤坂浄苑を見学してみようと思
われたきっかけは何でしょうか。

根岸様：主人が亡くなつてからお墓
をずっと探しておりました。随分、
年月が経過してもなかなか納得ので
きるものに出会えずにいる中で、あ
る日お友だちから赤坂浄苑のことを
教えてもらったのです。その友人も
既にこちらのお墓を見学していて
「近くでいいわよ」と言つていました。

実は主人がこの赤坂浄苑から少し
歩いたところで歯科医院を50年してお
りまして、今、息子夫婦がどちらも
「近くでいいわよ」と言つていました。
そこで、今、息子夫婦がどちらも
既にこちらのお墓を見学していて
「近くでいいわよ」と言つていました。



— 赤坂浄苑にお決めになつた理由
を教えてください。

根岸様：見学してみてます感激した
のは館内の雰囲気が明るかつたこと
です。郊外の外墓地であれば、女性
一人で夕方お参りに行けば寒々とし
ていて心細く感じることでしよう。
その点、ここはホテルのロビーのよ
うに居心地が良く、ほつと安心しま
した。また夜も9時まで開いている
ことをお聞きし、便利だなど感じま
した。

— 屋内墓苑であることに抵抗はあ
りませんでしたか。

根岸様：最初は通常の外のお墓を探
していたのです。主人はアウトドア
が好きだったものですから、緑や土
を感じるところがいいのかも知れな
いと漠然と思つていました。でもそ
ういつたお墓は7年間探しても縁が
なかつたのです。娘から、お墓を選
ぶにあたつていろいろとアドバイス
をもらつていたのですが、赤坂浄苑
の話をすると「これから時代はそ
ういうお墓がいいと思うよ」と大賛
成してくれました。何よりも交通ア

見学し、スタッフの方から説明を
聞いて、かなり前向きに検討してい
たのですが、ここを勧めてくれたお
友だちから「赤坂浄苑に決めた」と
いう連絡がありました。「私も見学
して良かったと思う」と話すと「そ
れなら墓友になろうよ」と後押しさ
れたのです。信頼できる友だちがそ
う言つてくれたことも大きかったです
ですね。家族も気軽に来ることができ
る近さで館内の空間も快適。その上、
仲のいいお友だちともずっと一緒に
す。もうここに決めない理由はあり
ませんでした。

来るたびに大きな安心を感じる墓 苑

— 赤坂浄苑をお選びになつた今、
どのような感想をお持ちでしょうか。

根岸様：一言で表現するなら大きな
安心を感じています。一歩館内に入
ればスタッフの皆さんのが明るい笑顔
で迎えてくれますし、ご住職や副住
職様にも私の顔を覚えていただいて
いるようです。気軽に手ぶらで来る
ことができるのも安心の一つです
ね。もしも郊外のお墓なら、お花や
お線香の準備も必要でしょうし、寺
院の檀家になればお寺にも気をつか
わないといけないのでないでしょ
うか。そういう煩わしさがないこと
にも安心しています。

歯科医として後を継いでおります。
それならこちらと何かにご縁がある
のかもしれないと思い、ひとまず見
学してみることにしたのです。

亡くなつてから約7年、自宅にお
骨を安置していたので親戚が主人の
父と母が眠るお墓を勧めてくれてい
ました。有難かったのですが、かな
り遠かったので決断できませんでした。
せっかくお墓に入れてもお参り
に行つてあげられなかつたら主人が
可哀そうだと思っていました。

お友だちや娘も後押ししてくれた

赤坂浄苑

読書の秋だから読んでみたい

赤坂淨苑 住職 角田徳明 お勧めの三冊

秋は読書にも最適な季節。そこで今回は赤坂淨苑 住職角田徳明にお勧めの本をご紹介いただきました。

選んでいただいたのは、曹洞宗の僧侶らしく道元禪師関連の書籍となっています。

道元禪師が生まれたのは1200年。それ以前1150年代からは優雅な平安の時代は末期を迎え、激動の時代へと移ります。たとえば1156年は保元の乱、1159年には平治の乱が起こり、これらの内乱を通じて、それまで用心棒的な存在であった武士が台頭してきました。そして平清盛により、あっという間に国の重要な役職を平家が握ってしまうことになります。しかし、この動乱の時代がなければ道元禪師は仏門に入らなかつかも知れないので…。そういう時代背景に関心のある方にお勧めなのは角田文衛著「待賢門院 章子の生涯」や井上靖著「後白河院」。道元禪師の一生に興味のある方は立松和平著「道元禪師」が参考になります。ぜひご一読ください。

1 角田文衛著「待賢門院 章子の生涯：椒庭秘抄」朝日選書

平安末の後宮に咲いた艶麗な花・章子の波瀾の生涯を、精緻な考証によって描いた伝記です。

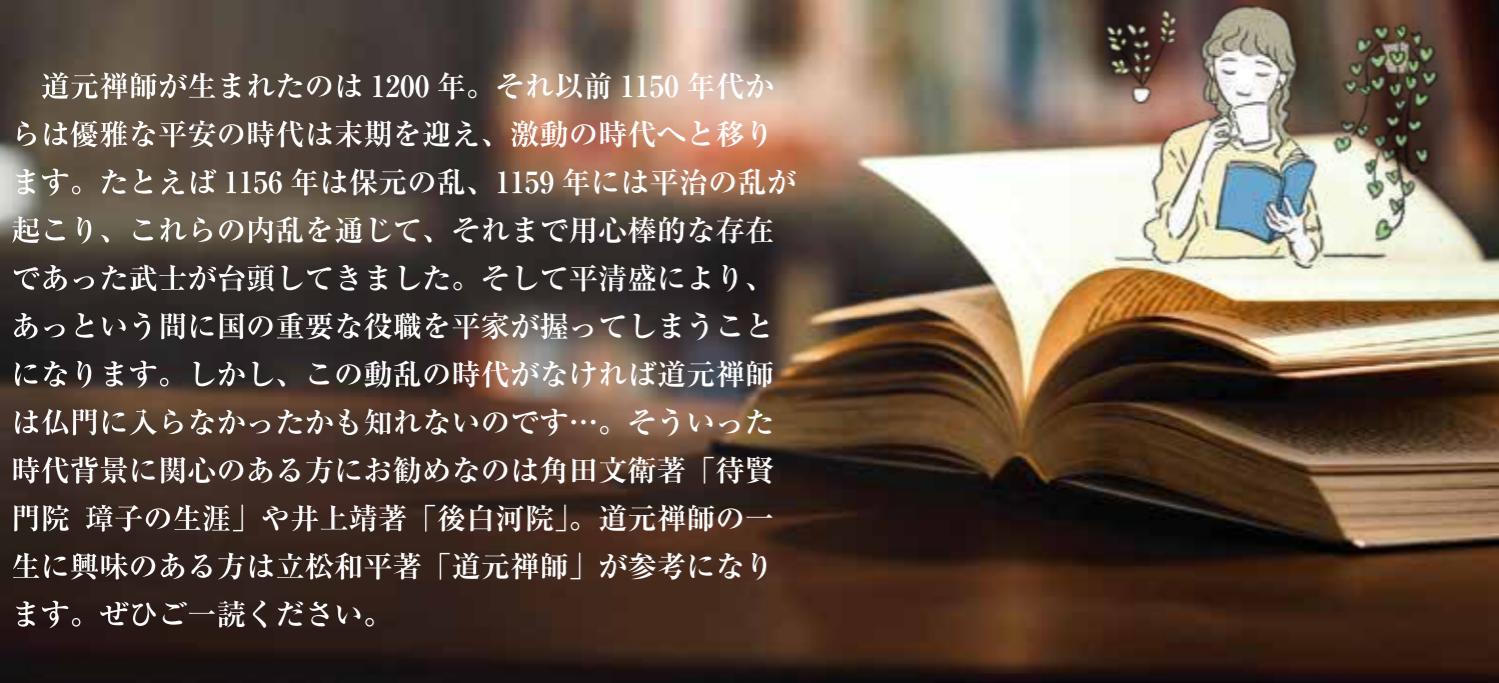
崇徳・後白河天皇の生母としてのその生涯は、「兄弟血で血を洗う」といわれた保元・平治の乱とも深く関係。著者の角田文衛氏は平安朝の研究者であり、当時の日記や資料を駆使して実に詳細に描かれています。

2 井上靖著「後白河院」新潮文庫

朝廷・公卿・武門が入り乱れる覇権争いが苛烈を極めた、激動の平安末期が舞台。その中で常に老齢に立ち回り、源頼朝に「日本第一の大天狗」と評されたのが後白河院でした。保元・平治の乱、鹿ヶ谷事件、平家の滅亡…。その時、院は何を考え、どのような行動をとったか、謎の多い後白河院を描いた異色の歴史小説です。

3 立松和平著「道元禪師」新潮文庫 上中下

源平戦争の余燐さめやらぬ鎌倉初期、京都の摂関家・藤原基房の娘伊予を母に、村上源氏の流れを汲む名門家の歌人・久我通具を父に生まれた道元。世の無常を身に染みて出家に至った様子や宋の天童寺での念願の師・如淨和尚との出会い、永平寺建立や『正法眼藏』の執筆など道元禪師の生涯を描ききり、人間と思想の全貌に迫った記念碑的大河小説です。



— 生前戒名授与式に参加された感想を教えてください。

根岸様…私は以外に他の方も何名かいらして写経を行い、住職様から有難いご説法をお聞きいたしました。ガーデニングが好きだったので頂いた戒名には「華」という文字を入れていただきたいことに感激しておりますし、とても心豊かな時間を体験することができました。

月命日にお参りし、亡きご主人とゆづくり語らう

— 今はどういったときに赤坂淨苑にお参りにいらっしゃいますか？

根岸様…納骨も済み、お仏壇も買い、ようやく心の余裕が

— インタビューを終えて

終始、笑顔を絶やさずお話をしてくれださった根岸孝子様。長い年月をかけて納得のいくお墓に出会えた安心感がインタビューから伝わってきました。

うちに授かっておこうと思いまして、授与式に申込みました。納骨後にはお仏壇も必要になると思い、こちらに相談したところ、お仏壇のはせがわさんを紹介いただきました。すぐに銀座にあるはせがわ本店を訪ね、椅子に座つたままお参りができる現代的なお仏壇を購入いたしました。お仏壇で主人と語り合うと長くなりますが、椅子に座れるタイプで良かったと思っています。

うちもこれが遠いお墓だから、こんなことはできなかつたでしょう。



購入した理由や趣味の広がり
ご契約者様インタビュー



JOUEN

お昼食をご用意していただけたのですが、いつもこちらにお参りしたとき立ち寄る「うまや」さんのお弁当で、とても美味しく頂戴いたしました。

できましたので月命日には来ています。
もしもこれが遠いお墓だったら、こんなことはできなかつたでしょう。

参拝ブースでお参りしていると「息子夫婦が継いだ歯科医院も近くでいいじゃないか」と主人が頬笑みながら話がします。息子もお嫁さんもきっと仕事帰りなどに立ち寄ってくれていると思います。そして長く時間をかけ、迷いに迷いましたが、安易に決めないで本当に良かったです。私は、家族が気軽にお参りに行けることがお墓を選ぶ上でとても大切だと思っています。そしてその想いはきっと故人にも届くのではないかでしょう。

秋だからおすすめ、赤坂の歴史スポット紹介

都会の華やかさだけではなく、名所や旧跡にも恵まれた赤坂浄苑周辺。

その中から人気の高い歴史スポットをピックアップいたします。今まであなたの知らない赤坂に、出会えるはずです。

日枝神社



日枝神社 明治初期



御祭神は大山咋神（おほやまくひのかみ）。大山咋神の「咋」は「主」という意味で、大山の主であると共に広く地主神として崇められ山・水を司り、大地を支配し万物の成長発展・産業万般の生成化育を守護し給う御神徳は広大無辺です。近年は厄除け、安産、縁結び、商売繁盛、社運隆昌の神として崇敬されています。江戸三大祭りの一つ、山王祭も行われます。

出典：皇城の鏡 日枝神社 より



勝安房邸跡



勝海舟・坂本龍馬師弟像

勝安房守（勝海舟）は赤坂で3度住居を変えておりここは3度目。明治5年（1872年）の49歳から満76歳で亡くなるまで住んでいた屋敷の跡地。平成28年9月には、「勝海舟・坂本龍馬師弟像」も建立されました。



勝海舟プロフィール
10代の頃から島田虎之助に入門し剣術・禅を学び直心影流剣術の免許皆伝となる。

16歳で家督を継ぎ、弘化2年（1845年）から永井青崖に蘭学を学んで赤坂田町に私塾「水解塾」を開く。

安政の改革で才能を見出され、長崎海軍伝習所に入所。万延元年（1860年）には咸臨丸で渡米し、帰国後に軍艦奉行並となり神戸海軍操練所を開設。

戊辰戦争時には幕府軍の軍事総裁となり、徹底抗戦を主張し実現。明治維新後は参議、海軍卿、枢密顧問官を歴任し、伯爵に叙せられた。

出典：勝安房邸跡の記より

勝海舟旧邸跡



幕末から明治にかけて、幕臣として活躍した勝海舟が安政6年（1859）から明治元年（1868）まで住んだ旧跡である。海舟は終生赤坂の地を愛し、3カ所に住んだが、当所居住中の10年間が最も華々しく活躍した時期に当たります。

出典：勝 海舟邸跡の記より

報土寺・三分坂



報土寺

坂の多い港区の中でも有名な三分坂。急坂のため、車賃が銀三分割増しされたことからこの名がついたそうです。その坂下に相撲史上の最強力士といわれる「雷電為右衛門」の墓を守る報土寺があります。

出典：報土寺・三分坂（港区立港郷土資料館所蔵）より



赤坂サカスの「サカス」は、桜を「咲かす」という意味であると同時に赤坂にたくさんある坂=「坂 s」=「サカス」の意味もあります。また「赤坂サカス」のローマ字表記「akasaka Sacas」を後ろから読むと「SACA・SAKA・SAKA」=「坂・坂・坂」となります。

出典：フリー百科事典より



昭和30年頃の「一つ木通り」正面にTBSがみえる



赤坂サカス外観

赤坂サカス

出典：フリー百科事典より

豊川稻荷



南町奉行大岡越前守忠相が三河の「豊川稻荷」の本山から分霊して、赤坂の自邸にまつったのが起源。文政11年（1828年）に一般の参拝が許されました。また、希有の出世を遂げた越前守にあやかろうと、開運出世を願う人々とりわけ芸道を業とする人の信仰が高まっていきました。

出典：豊川稻荷東京別院 より



八代将軍吉宗が建立した神社。元禄のころは浅野土佐守の屋敷がありました。内匠頭が切腹した時、夫人の瑠泉院はここ実家の浅野式部少輔長照のところに引き取られました。講談などで語られる「南部坂雪の別れ」に出てくる南部坂はここから東北方向にあります。

出典：赤坂水川神社 より

水川神社



勝海舟・坂本龍馬師弟像

勝安房守（勝海舟）は赤坂で3度住居を変えておりここは3度目。明治5年（1872年）の49歳から満76歳で亡くなるまで住んでいた屋敷の跡地。平成28年9月には、「勝海舟・坂本龍馬師弟像」も建立されました。



勝海舟プロフィール
10代の頃から島田虎之助に入門し剣術・禅を学び直心影流剣術の免許皆伝となる。

16歳で家督を継ぎ、弘化2年（1845年）から永井青崖に蘭学を学んで赤坂田町に私塾「水解塾」を開く。

安政の改革で才能を見出され、長崎海軍伝習所に入所。万延元年（1860年）には咸臨丸で渡米し、帰国後に軍艦奉行並となり神戸海軍操練所を開設。

戊辰戦争時には幕府軍の軍事総裁となり、徹底抗戦を主張し実現。明治維新後は参議、海軍卿、枢密顧問官を歴任し、伯爵に叙せられた。

出典：勝安房邸跡の記より

新たな出会い・新たな体験・新たな発見 心まで満たされるイベント

赤坂浄苑 行事予定

10
October

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|----------|----------|-----------------------------------|----------|------------------|----------------|
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 1 友引 戒名授与式 | 2 先負 |
| 3 仏滅 | 4 大安 | 5 赤口 | 6 先負 フラワー アレンジメント 教室 | 7 仏滅 | 8 大安 | 9 赤口 坐禅会 |
| 10 先勝 | 11 友引 | 12 先負 | 13 仏滅 フラワー アレンジメント 教室 | 14 大安 | 15 赤口 | 16 先勝 |
| 17 友引 | 18 先負 | 19 仏滅 | 20 大安 フラワー アレンジメント 教室 | 21 赤口 | 22 先勝 | 23 友引 |
| 24 先負 | 25 仏滅 | 26 大安 | 27 赤口 フラワー アレンジメント 教室 | 28 先勝 | 29 友引 | 30 先負 |
| 31 仏滅 | | | | | | |

皆様が参加したい
イベントを
募集いたします！

下記、管理寺務所まで
お問い合わせください



フラワー
アレンジメント
教室



孟蘭盆会
合同法要



秋彼岸墓前供養

※12月31日～1月3日は
開苑時間を10時～17時と
させていただきます。
何卒ご理解いただきますよう
宜しくお願い致します。

11
November

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|----------|--------------------|-----------------------------------|----------|----------|-----------------|
| 31 | 1 大安 | 2 赤口 | 3 先勝 | 4 友引 | 5 仏滅 | 6 大安 |
| 7 赤口 | 8 先勝 | 9 友引 | 10 先負 フラワー アレンジメント 教室 | 11 仏滅 | 12 大安 | 13 赤口 坐禅会 |
| 14 先勝 | 15 友引 | 16 先負 | 17 仏滅 フラワー アレンジメント 教室 | 18 大安 | 19 赤口 | 20 先勝 |
| 21 友引 | 22 先負 | 23 仏滅 勤労感謝の日 | 24 大安 フラワー アレンジメント 教室 | 25 赤口 | 26 先勝 | 27 友引 |
| 28 先負 | 29 仏滅 | 30 大安 | 1 | 2 | 3 | 4 |

7月10日(土)「お盆」合同法要
YouTube配信いたしました

こちらより▶
ご視聴できます



※状況により行事日程が変更となる場合がございます。

お問い合わせ

伝燈院 赤坂浄苑 管理寺務所 TEL.0120-358-053

10



facebook
伝燈院 赤坂浄苑
フェイスブック始めました



赤坂浄苑 提携葬儀社のご紹介

もしもの時、安心のために…

突然の訃報に接したご遺族やご関係者は、深い悲しみとともに、これから起こるさまざまな出来事を前に不安も大きいのではないでしょうか。私たちにできることは、葬儀を行うにあたって発生する諸問題について的確にアドバイスし、葬儀を滞りなく執り行なうことはもちろん、お客様の悲しみや不安に耳を傾け、それを取り除いて差し上げることです。

ご遺族から想用請書での流れ



葬儀に関するあらゆるご心配事をご相談ください事前に見積もり承ります



寝台車でお迎えに伺い
ご安置場所まで移送します
運医師より死亡診断書を受け取ります



ご自宅へ届れない場合
赤坂浄苑や当社保管施設などを
ご利用ください



ご家族のご要望をお問い合わせ
お見解を作成致します
毎日移動、葬儀内容を確認します
毎夜所内の手配代行します



ご希望により納棺師による
湯かんやメイク処置を行います



5階本堂にて通夜を行い、式終了後
故人を偲び通夜するまいを行います
※一日葬の場合は省略され、翌日の葬儀の
準備となります



5階本堂にて葬儀・告別式を行います
式終了後、最期のお別れを行う儀式を行います
※納骨七日法要は別途お別れ式に行なうこともあります



出棺後、火葬場へ向かい荼毘に付します



赤坂浄苑に戻り、躰り上げ
初七日法要を行います
※当日に納骨式を行うことも可能です



故人を偲び参列者に料理を振る舞います
奉告会後、ご遺骨はご自宅等の小葬場(後斎場)
で納骨までおまもりします

ご相談の方に諸手続きがスムーズに行えるわかりやすい資料を差し上げております

心を込めてお手伝いいたします

葬祭サービス安心窓口で
葬儀プランの△△△

365日・24時間
専任スタッフ2名で対応

葬祭専門女 梶原アリトケイ
専任スタッフ49名在籍

創業70余年の実績と経験を誇る帝都典礼は
創業からずっと変わらず人の繋がりを
大切にしております



さよならよりも、ありがとうございます。
帝都典礼

0120-191-002

東京都新宿区新宿2-16-6新宿イーストスクエアビル5F Tel03-3353-6311㈹

